

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(第2次)
 火山部会研究集会(オンライン)
 日時:令和3年3月3日(水)9時半～ 3月4日(木)14時

3月3日

開始時刻	終了時刻	課題名	講演者	座長
9:30	9:35	趣旨説明	中道治久	中道治久
9:35	9:50	マグマ溜まりの時間発展と噴火様式との関連性	安田 敦	
9:50	10:05	極小規模噴火を含めた草津白根火山の噴火履歴の解明と噴火ポテンシャル評価	石崎泰男	
10:05	10:20	カルデラ・リサージェンスモデルに基づく北海道屈斜路カルデラの大規模噴火予測	後藤芳彦	
10:20	10:35	大規模噴火に伴う諸現象とそれを駆動するマグマ溜り-火道システムの解明	前野 深	
10:35	10:50	堆積物に基づく噴火物理化学パラメータ推定手法の高度化と事象分岐判断への活用	前野 深	
		休憩(10分)		
11:00	11:15	大規模噴火に関わるマグマプロセスの時間スケールの解明	栗谷 豪	前野 深
11:15	11:30	蔵王山、過去約800年間の活動の噴火推移の類型化	伴 雅雄	
11:30	11:45	噴火発生時刻の即時把握と噴火ダイナミクスの研究	西村太志	
11:45	12:00	多項目観測データに基づく火山活動のモデル化と活動分岐判断指標の作成	西村太志	
12:00	12:15	海域火山活動に伴う熱水活動の実験的研究と観測研究	野上健治	
12:15	12:30	小型拡散放出二酸化炭素率測定装置の開発	野上健治	
		休憩(60分)		
13:30	13:45	多項目観測データの比較研究に基づく噴火過程の理解とモデル構築	大湊隆雄	高橋浩晃
13:45	14:00	富山県弥陀ヶ原火山における地球物理学的観測による火山活動モニタリング	堀田耕平	
14:00	14:15	多角的火山活動評価に関する研究	藤田英輔	
14:15	14:30	鬼界海底カルデラにおけるマグマ供給系の構造・進化の解明	島 伸和	
14:30	14:45	集中地震観測による火山体構造・火山現象発生場の解明	山本 希	
14:45	15:00	地球物理・化学的探査による海底火山および海底熱水活動の調査	高畑直人	
		休憩(15分)		
15:15	15:30	海底火山観測研究	田村芳彦	大湊隆雄
15:30	15:45	マグマ起源物質の地球化学的モニタリングによる火山性流体挙動解明および火山活動評価	大場 武	
15:45	16:00	遠隔地火山、特に離島火山における火山ガスモニタリングの高度化	森 俊哉	
16:00	16:15	電磁気・熱・ガス観測に基づく火山活動推移モデルの構築	橋本武志	
16:15	16:30	火山ガス観測による焼岳火山の活動評価とガス輸送システムの解明	齋藤武士	
16:30	16:45	地震・地殻変動モニタリングによる中期的な火山活動の評価	大倉敬宏	
16:45	17:10	議論(25分)	中道治久	

3月4日

開始時刻	終了時刻	課題名	講演者	座長
9:30	9:45	マグマ脱ガス実験と火山噴出物の揮発性成分解析に基づく噴火分岐メカニズムの解明	吉村俊平	前野 深
9:45	10:00	浅部貫入マグマの結晶化速度と噴火挙動の推定手法の開発	中村美千彦	
10:00	10:15	水蒸気噴火の準備過程を捉えるための火山熱水系構造モデルの精緻化	寺田暁彦	
10:15	10:30	富士山の事象系統樹を精緻化するための噴火履歴の研究	吉本充宏	
10:30	10:45	火山地域のマグマ供給系のモデリング	宗包浩志	
10:45	11:00	北海道内の活火山(雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳)の地球物理学的・地球化学的モニタリング	高橋 良	
		休憩(10分)		
11:10	11:25	北海道摩周周辺における火山熱水活動の地球化学的調査	鹿児島涉悟	大湊隆雄
11:25	11:40	玄武岩質およびデイサイト質マグマの噴火準備過程の高精度解明	佐藤鋭一	
11:40	11:55	インドネシアの活動的火山における火山活動推移モデルの構築	井口正人	
11:55	12:10	桜島火山における火山活動推移モデルの構築による火山噴火予測のための総合的観測研究	中道治久	
		休憩(60分)		
13:10	13:25	高精細ミュオグラフィ画像自動診断による火山活動状況の推移との相関評価	田中宏幸	中道治久
13:25	13:40	火山モニタリングと地下水流動把握のための多点連続重力観測	本多亮	
13:40	14:00	議論(20分)	中道治久	